

岡崎市中央図書館大量アクセス事件

【事件の概要】

図書館のホームページに大量にアクセスしたとして一般男性が逮捕。

→“誤認逮捕”だった。

→結局、起訴猶予処分に終わる。

岡崎市中央図書館大量アクセス事件

【事件の問題点】

- ①なぜ、“誤認”
- ②にもかかわらず長い勾留期間とそれの処理
- ③検察と司法の関係

岡崎市中央図書館大量アクセス事件

【事件の課題】

- ① 情報技術を理解した捜査
- ② ユーザーもシステムを理解しての利用を
- ③ 損害賠償などで誤認逮捕の予防
- ④ 検察と司法の癒着を解消